学校番号	３２４

平成３１年度　国語科

教科	国　語	科目	現代文Ｂ	単位数	３	年次	３
使用教科書	高等学校　改訂版　標準現代文Ｂ　（第一学習社）						
副教材等	必携国語総合セミナー　改訂版　（浜島書店）						

１ 担当者からのメッセージ

・３年生では社会人として必要な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・グループワークやプレゼンテーションなど、アクティブな活動を取り入れた授業も行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２ 学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想の内容を理解するⅠ	【近代以降】 教材: 「ワスレナグサ」	○			◎	○	a:随想に表れた筆者の心情やものを見る視点に関心をもち、理解を深めようとしている。 d:日常的なできごとを描いた随想の中に表れた心情やものの見方を的確に把握している。 e:主語と述語を正しく照応させて文章を書くことができている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査及び小テスト
	小説の内容を理解するⅠ	【近代以降】 教材: 「話を聞かせて」 「山椒魚」	○			◎	○	a:登場人物の関係と思いについて、整理して捉えようとしている。 d:主人公がどういう状況でどんな思いを抱いているかを、叙述に沿って捉えている。 e:読み手に伝えたいことが正確に伝わるような文章を書くことができている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査及び小テスト
	語彙力・論理力を付けるⅠ	【近代以降】 教材:必携国語総合セミナー	○		◎		○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:正しく理解し使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、c、e: 記述の点検と確認及び小テスト及び定期考査
2学期	小説の内容を理解するⅡ	【近代以降】 教材: 「山月記」	○			◎	○	a:中国の古典を基にした虎への変身譚の面白さがどのようなところにあるのか、理解しようとしている。 d:主人公の李徴が苦悩し、破滅し、再会した旧友に自らを語ることにより、自己をみつめ、変貌する姿を捉えている。 e:小説の緊密に計算された構成について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査及び小テスト
	随想の内容を理解するⅡ	【近代以降】 教材: 「食と想像力」	○			◎	○	a:筆者の体験を通して、何をどのように捉えようとしているか、その視点を正しく把握する。 d:筆者が指摘したことから現代社会や自分を取り巻く環境についてもう一度考え、生活を見つめ直すきっかけにする。 e:普通の表現を尊敬表現に書き改めることができている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査及び小テスト

2学期	評論の内容を理解する	【近代以降】 教材: 「記憶のゆがみ」	○			◎	○	a:本文で紹介される二つの調査・実験が文章中でどのような位置づけになっているか考える。 d:文章の内容を自分の体験と重ね、自身の問題として捉える。 e:「逆説」による論理展開を実例と関連させて理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査及び小テスト
	語彙力・論理力を付けるⅡ	【近代以降】 教材:必携国語総合セミナー	○		◎		○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:正しく理解し使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、c、e: 記述の点検と確認及び小テスト及び定期考査
3学期	小説の内容を理解する	【近代以降】 教材: 「卒業」	○			◎	○	a: 働くこと、生きることをめぐる小説を読むことで、自己と世界との関わりを見つめ直し、同時代への興味を抱く。 d: 自身とは異なる立場にいる語り手や登場人物の心情と、その変遷を的確に捉える。 e: 「逆説」「比喩」などを多用した、独特な表現方法の効果を理解する。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査及び小テスト
	語彙力・論理力を付けるⅢ	【近代以降】 教材:必携国語総合セミナー	○		◎		○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:正しく理解し使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、c、e: 記述の点検と確認及び小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。